

IPL 光治療：説明・同意書

治療の目的

加齢に伴い、シミやくすみ、小じわ、毛細血管の拡張などの症状が現れます。

BBL 光治療は、これらの加齢に伴う症状を IPL という光を照射して改善する治療です。

当院では医師の診断のものに、最も効果的に治療が行えるように、症状に合わせて治療機器を選び、出力などを設定します。

方法

- ☐ 洗顔後、顔全体または希望の部位に光を照射します。多少のまぶしさと痛みを感じます。
- ☐ 3～4 週間隔で繰り返し（5～6 回程度）行くと、上記の症状が徐々に改善します。
- ☐ 1 クール（5～6 回）治療後も、継続して治療を行うと更なる改善が見られます。

主な効果

- ☐ シミ、そばかす、炎症後色素沈着などの色素沈着の改善
- ☐ きめの乱れ、小じわ（深いしわには効果がありません）、肌の質感、はりの改善
- ☐ 毛細血管拡張症、赤ら顔（温度差によるほてりには効果が乏しい場合があります）、にきび、赤いにきびあとの改善

治療前の注意点

- ☐ 光治療後はシミの部分に濃く目立つ反応をすることがあるため、1 週間以内に大切な予定がある場合は治療を延期してください。
- ☐ 1 ヶ月以内に、海水浴、スキー、ゴルフ、旅行などで強い日焼けをした方は治療前にお知らせください。
- ☐ 光恐怖症、光過敏症、光アレルギー、てんかんなどがある方が事前にお知らせください。
- ☐ 内服中の薬、外用中の薬のある方は事前にお知らせください。

治療後の注意点

- ☐ 日常生活上は特に制限は無く、洗顔やメイクはすぐにできます。
- ☐ 治療直後数時間、治療部位に軽い赤みやヒリヒリ感が残ることがあります。
- ☐ シミの濃い部分は治療直後に少し濃く変化し、薄いかさぶたができることがあります。（5～7 日程度で自然に剥がれますので無理に剥がさないでください）黒く変化する反応は確認できないこともあります。
- ☐ 薄いかさぶたや赤みが落ち着くまでは、エステやフェイスマッサージは避けてください。
- ☐ ホームピーリングをしている方は、治療期間中、中止してください。
- ☐ シミの再発を防ぎ、次回の安全な照射を行うために、日焼け止めなどで紫外線防止をしてください。

その他

- ☐ 症状によっては、他のレーザー治療、外用治療などの併用をお勧めします。
 - ☐ まれに、治療部位に腫れ、水ぶくれ、うぶ毛の濃い部位に毛包炎ができる場合があります。
- ※ すべての反応には個人差がありますので、上記以外の症状が生じた場合はご相談ください。

ご不明な点、ご質問等がありましたら治療前に必ずお申し出ください。

BBL 光治療の説明を十分にご確認のうえ、ご署名をお願いします。

説明内容を理解しましたので、治療を受けることに同意します。

年 月 日

お名前



広島ステーションクリニック
美容皮膚科

TEL:082-568-1080/FAX:082-568-1006